

# 連携先世界遺産：元離宮二条城

## 価値主導型・推奨型に基づく文化遺産マーケティング

### 最新のマーケティング手法を活用して文化遺産の問題を発見し解決する

#### ■受講生

前田 夏輝（同志社大学・文学部・3年生）、古賀 菜々子（同志社大学・商学部・3年生）、朝倉 美咲（同志社大学・商学部・2年生）、盧 瀚材（同志社大学・政策学部・4年生）、林 東穂（同志社大学・政策学部・3年生）、李 永勲（同志社大学・政策学部・3年生）、八代 佳穂子（同志社大学・政策学部・2年生）、上利 悠介（同志社大学・政策学部・2年生）、加藤 雄大（同志社大学・政策学部・2年生）、田中 福実（同志社大学・政策学部・2年生）、田中 慶一朗（同志社大学・政策学部・2年生）、福元 萌（同志社大学・政策学部・2年生）、櫻本 季里（同志社大学・グローバル地域文化学部・4年生）、岩倉 真衣（京都女子大学・法学部・3年生）、岡本 尚子（京都女子大学・法学部・3年生）、吉村 未来（京都女子大学・法学部・3年生）、多田 宇輝（立命館大学・産業社会学部・2年生）

#### ■担当教員

多田 実（同志社大学政策学部教授） TA・日野 阜汰朗（同志社大学大学院総合政策科学研究科）

#### 活動目的・概要

一般的に、地域マーケティングといえば、特産品や観光名所をいかに上手くアピールするかに力点が置かれますが、知名度の高い文化遺産では、見どころや人気のスポットなどが既に定まっていることが少なくないです。本講義のフィールドとなる二条城も、その例外ではなく、毎年恒例のいくつかのイベントでの集客はもちろんのこと、観光客が注目するポイントも特定の場所に限定されているように思われます。しかしながら、特定のイベントが行われない通常の日に繰り返し来場した人の割合（リピート率）や文化遺産修復の一助となる募金をしている人の数は決して多くはなく、何らかの改善策が望まれていることも事実です。

本講義では、人間の感情的な部分を考慮する「マーケティング3.0」の適用をベースとする文化遺産マーケティングを考えます。この手法は、別名「価値主導型マーケティング」とも呼ばれるもので、製品が中心だった「マーケティング1.0」、顧客中心の「マーケティング2.0」とは一線を画す、スピリット・ハート・マインドといった人間の感情的な部分を重要視するマーケティング手法です。さらに最近では、「マーケティング4.0」として、SNS時代に不可欠な消費者による推奨（アドボケイツ）に焦点を当てたマーケティングも注目されています。これら最新のマーケティング手法を中心に活用して文化遺産の問題を発見し解決することを試みます。



#### ◆主な活動

2024.4 オリエンテーション(オンデマンド動画)  
2024.5.28 二条城の広報活動に関するゲスト講義  
(文化市民局元離宮二条城管理事務所:  
日野貴之様)  
2024.6.4 二条城に関するグループワーク  
2024.6.11 マーケティング手法の基礎から応用(講義)  
2024.6.18 マーケティング手法の基礎から応用に関  
するグループワーク

2024.6.23 二条城・二条城周辺フィールドワーク  
二条城事務所日野様へのインタビュー調査  
2024.6.25 価値主導型マーケティングとその周辺事例  
2024.7.2 「軸」となる手法や概念の絞り込み  
2024.7.9 ロードマップとティザー広告  
2024.7.19 企画・提案プレゼンテーション  
2024.11.17 成果報告会プレゼン準備  
2024.12.8 成果報告会

## 活動の成果

### 「城」を「しろ」！ 二条城の魅力をみつけクイズラリー

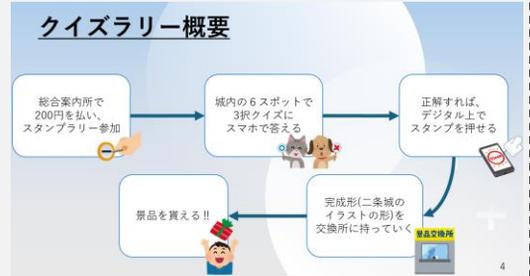
#### ☆アクティビティ班

##### ◆活動背景

来城者は、二条城に足を運んだ時点で満足してしまう。

##### ◎提案

- ・プロモーションイベントとして、クイズラリーを実施する。
- 城内各所にクイズを設置することで、魅力の再発見を促す。
- ・デジタルスタンプラリーシステムを導入
- 多言語にも対応+データ分析も実施できるようにする。



### QRコードを活用した多言語ガイドー二条城のどこでも何度でもー

#### ☆歴史・文化班

##### ◆活動背景

外国人観光客にとって、絵などの意味・背景が汲み取りにくい。

##### ◎提案

- ・QRコードを活用し、説明を見やすくクローズアップ。
- ・多言語の説明を追加し、より多くの観光客に楽しんでもらう。
- 城内各所にQRコードを設置し、物理的な見にくさをカバーしながら、多言語での理解を容易にする。



### がんばるぞ！入城者満足度アップ大作戦

#### ☆エンタメ班

##### ◆活動背景

二条城には空きスペースが多く、利活用がなされていない。

##### ◎提案

- ・空きスペースを活用し、写真スポットを設置。
- ・専用プラットフォームを作成し、城内の写真シェア。
- 季節感を味わいながら、二条城の歴史的背景・魅力に触れる。
- わくわくする&思い出に残る体験で、満足度を上げる。



### 二条城プログラム ~雅の復活~

#### ☆写真班

##### ◆活動背景

雨の日でも楽しめる仕掛けが必要である。

##### ◎提案

- ・城内で和傘や着付けの体験を導入する。
- 三条会商店街とも関係性を構築できる。
- 着付け体験で観光を能動的にし、満足感を上げる。
- 日本・京文化の魅力を伝達できる。



## 活動を振り返って

- ・この授業を通してマーケティング手法を学びつつ、二条城の魅力、ひいては京都の魅力を再認識することができました。フィールドワークでは複数回行くことで行くたびに新しい魅力を発見できたり、天気などによって異なる魅力を発見できると思いました。来年度以降の受講生はぜひ整った環境でどんどん積極的に取り組みを行ってみてください（田中慶一朗）。
- ・実際に二条城に足を運んでアンケートなどを行うことで、それぞれの班で問題点や解決策を考えることが出来、全く異なる発表になった点が良かったと思います。最後の最終発表までにロードマップやティーザーを作ることでより具体的に自分たちがやりたいことややらなくてはいけないことを明確化することが出来ました。座学の授業ではなく体験型の授業を受講する機会は貴重なので、ぜひ来年授業を受講していただきたいです（樫本季里）。
- ・活動を通して私自身も二条城に多く足を運び、今までにない新たな発見をでき、とても学びある興味深い講義でした。また私は商学部でマーケティングを専攻していますが、世界遺産二条城のマーケティングの企画を考えることは、私にとって新しくとても貴重な経験になりました（古賀菜々子）。
- ・今回の授業を通じて二条城を訪問し調査しながら初めて京都で大学を通うことの楽しさを知った。座学では学べない内容を、体験し課題を発見しながら政策がどのような過程を経て、実施されるのかを学ぶことができた（林東健）。
- ・どの班も二条城に対して提案しているのにもかかわらず、注目する点が変わることで問題点や解決策も異なってくるのだと実感しました。半期という短い期間の中でここまで具体的に物事を考えて、立案できるとは思いませんでした。実際に現場に足を運ぶことで見えてくる現状は多くありました（吉村未来）。
- ・観光客からの視点ではなく、問題意識を持って二条城を見ることで、普段は発見できないような二条城の魅力を発見できたとともに、課題も浮き上がってきました。マーケティング3.0など、マーケティングに関する新たな知識も交えて、二条城の課題に取り組むことができました（岩倉真衣）。
- ・日野様の話を最初に聞くことが出来たため、課題意識をもって取り組むことが出来ました。また、実際にフィールドワークに行くことで二条城に愛着が湧き、足を運ぶ機会が増えました。今後も、京都の世界遺産をより活性化させるにはどうしていくべきか考えていきたいと思います（岡本尚子）。
- ・二条城の建築様式や歴史的な出来事について調査することで、日本の歴史の一部を実際に体感できました。特に、徳川幕府の象徴としての役割を理解することで、歴史の流れがより身近に感じられました（盧瀚材）。
- ・授業を通じて、何かに貢献するという楽しさに気づきました。そして、グループで協力しながら、互いの意見を交換し、どのように課題を解決するかといったすべての過程がとても楽しかったです。二条城で働いていらっしゃるスタッフさんの苦労もとても共感しました（李永勲）。

## 担当教員からのコメント

### ● 同志社大学政策学部 多田実

提供元の同志社大学政策学部の授業「政策トピックス4」は3年ごとにテーマを変更することになっており、今年度が3年目のラストイヤーということで、これまでの2年間の成果を振り返り、その集大成的な活動になるよう心がけました。そこでは2つのマーケティングに関するキーワード「価値主導型」と「推奨型」が軸になっていて、前者は二条城に潜んでいる「エモいもの」を見つけよう、後者は二条城の良さをSNS上で京都市の広報担当の代弁者になるような「アドボケート」を念頭に置くことを強調しました。その結果、4つの班それぞれにおいて、上記2つのキーワードを踏まえた提案をすることができました。過年度の受講生による提案「フォトコンテスト」や「花みくじ」のように、今回の提案も実際の二条城におけるイベント企画の一助になることを願っております。次年度以降は新たなテーマでリニューアルします。皆さま二条城クラスを今後ともよろしくお願い申し上げます。

活動資料

授業風景



二条城事務所日野様



二条城フィールドワーク